



使っている花 ● リューカデンドロン(サファリサンセット)、プロテア(ロビン)、ダリア(ハミルトンジュニア)、ユーカリ(フィッシュフォリア)、オモチャカボチャ

リューカデンドロン

花言葉 物言わぬ恋/閉じた心を開いて



雄々しいフォルムとシックな銅色
人気再燃のネイティブフラワー

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花に見える部分は「苞葉」で、霧吹きで湿度を保ってあげると長く楽しめます。
- 水が汚れると葉が黒くなりやすいので、切り花栄養剤を使うと良いでしょう。

お家で簡単!3ステップアレンジ

- ①花材それぞれの水に浸かる部分の葉を取り除きます。
- ②リューカデンドロンを長いまま楽しむ場合は、数本のリューカデンドロンだけ、もしくは同じネイティブフラワーのプロテアと合わせて、シンプルに活けるとフォルムのカッコよさが際立ちます。
- ③短く楽しむ際には、オレンジ系や赤系の花々と合わせるるとまとまりやすいでしょう。花卉の質感の違うダリアやバラなども、案外相性が良いです♪



男前インテリアに似合うフォルム

南アフリカ、オーストラリア、イスラエルなどから輸入され、晩秋が最盛期。男っぽいインダストリアルなインテリアの流行や、ドライフラワーのリバイバルで、実のように見える新しいタイプなど続々と紹介されています。不思議な名前の由来は、ギリシャ語のリューカ(白い)とデンドロン(樹木)から。大きいものは10mにもなるそう!

リューカデンドロン

花言葉 物言わぬ恋/閉じた心を開いて



雄々しいフォルムとシックな銅色
人気再燃のネイティブフラワー

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花に見える部分は「苞葉」で、霧吹きで湿度を保ってあげると長く楽しめます。
- 水が汚れると葉が黒くなりやすいので、切り花栄養剤を使うと良いでしょう。

お家で簡単!3ステップアレンジ

- ①花材それぞれの水に浸かる部分の葉を取り除きます。
- ②リューカデンドロンを長いまま楽しむ場合は、数本のリューカデンドロンだけ、もしくは同じネイティブフラワーのプロテアと合わせて、シンプルに活けるとフォルムのカッコよさが際立ちます。
- ③短く楽しむ際には、オレンジ系や赤系の花々と合わせるるとまとまりやすいでしょう。花卉の質感の違うダリアやバラなども、案外相性が良いです♪



男前インテリアに似合うフォルム

南アフリカ、オーストラリア、イスラエルなどから輸入され、晩秋が最盛期。男っぽいインダストリアルなインテリアの流行や、ドライフラワーのリバイバルで、実のように見える新しいタイプなど続々と紹介されています。不思議な名前の由来は、ギリシャ語のリューカ(白い)とデンドロン(樹木)から。大きいものは10mにもなるそう!



使っている花 ● リューカデンドロン(サファリサンセット)、プロテア(ロビン)、ダリア(ハミルトンジュニア)、ユーカリ(フィッシュフォリア)、オモチャカボチャ



使っている花 ● リューカデンドロン(サファリサンセット)、プロテア(ロビン)、ダリア(ハミルトンジュニア)、ユーカリ(フィッシュフォリア)、オモチャカボチャ

リューカデンドロン

花言葉 物言わぬ恋/閉じた心を開いて



雄々しいフォルムとシックな銅色
人気再燃のネイティブフラワー

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花に見える部分は「苞葉」で、霧吹きで湿度を保ってあげると長く楽しめます。
- 水が汚れると葉が黒くなりやすいので、切り花栄養剤を使うと良いでしょう。

お家で簡単!3ステップアレンジ

- ①花材それぞれの水に浸かる部分の葉を取り除きます。
- ②リューカデンドロンを長いまま楽しむ場合は、数本のリューカデンドロンだけ、もしくは同じネイティブフラワーのプロテアと合わせて、シンプルに活けるとフォルムのカッコよさが際立ちます。
- ③短く楽しむ際には、オレンジ系や赤系の花々と合わせるるとまとまりやすいでしょう。花卉の質感の違うダリアやバラなども、案外相性が良いです♪



男前インテリアに似合うフォルム

南アフリカ、オーストラリア、イスラエルなどから輸入され、晩秋が最盛期。男っぽいインダストリアルなインテリアの流行や、ドライフラワーのリバイバルで、実のように見える新しいタイプなど続々と紹介されています。不思議な名前の由来は、ギリシャ語のリューカ(白い)とデンドロン(樹木)から。大きいものは10mにもなるそう!

リューカデンドロン

花言葉 物言わぬ恋/閉じた心を開いて



雄々しいフォルムとシックな銅色
人気再燃のネイティブフラワー

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花に見える部分は「苞葉」で、霧吹きで湿度を保ってあげると長く楽しめます。
- 水が汚れると葉が黒くなりやすいので、切り花栄養剤を使うと良いでしょう。

お家で簡単!3ステップアレンジ

- ①花材それぞれの水に浸かる部分の葉を取り除きます。
- ②リューカデンドロンを長いまま楽しむ場合は、数本のリューカデンドロンだけ、もしくは同じネイティブフラワーのプロテアと合わせて、シンプルに活けるとフォルムのカッコよさが際立ちます。
- ③短く楽しむ際には、オレンジ系や赤系の花々と合わせるるとまとまりやすいでしょう。花卉の質感の違うダリアやバラなども、案外相性が良いです♪



男前インテリアに似合うフォルム

南アフリカ、オーストラリア、イスラエルなどから輸入され、晩秋が最盛期。男っぽいインダストリアルなインテリアの流行や、ドライフラワーのリバイバルで、実のように見える新しいタイプなど続々と紹介されています。不思議な名前の由来は、ギリシャ語のリューカ(白い)とデンドロン(樹木)から。大きいものは10mにもなるそう!



使っている花 ● リューカデンドロン(サファリサンセット)、プロテア(ロビン)、ダリア(ハミルトンジュニア)、ユーカリ(フィッシュフォリア)、オモチャカボチャ